

岩手県教育委員会職員採用選考試験 受験案内 (学芸職員(専門学芸調査員又は専門学芸員)(生物学))

令和元年8月
岩手県教育委員会

受付期間 令和元年8月7日(水)～令和元年9月4日(水)

第1次試験日 令和元年9月24日(火)

試験地 盛岡市(岩手県庁)

1 職種、採用予定人員及び職務内容

職種	採用予定人員	主な勤務先	職務内容
専門学芸調査員又は専門学芸員 (生物学(動物学)) ※ 学芸員資格を有しない場合は専門学芸調査員、有する場合は専門学芸員として採用されます。	1人	岩手県立博物館	岩手県立博物館において主に学芸業務に従事

2 受験資格

- 昭和45年4月2日以降に生まれた者
- 大学院において脊椎動物の分類学若しくは生態学に係る分野の博士課程を修了した者又は当該分野に係る修士課程を修了後、関連する分野の調査研究機関若しくは教育機関での実務経験(博士課程における研究活動を含む)を2年以上有する者。
※ 特に鳥類又は哺乳類について、野外調査の経験があることが望ましい。
※ 令和2年3月31日時点で上記資格要件を満たす見込みがある者を含む。ただし、次のいずれかに該当する者は、受験できません。
ア 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
ウ 岩手県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
エ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

なお、日本国籍を有しない方も受験できます。

(「日本国籍を有しない受験希望者の皆さんへ」をお読みください。)

3 受付期間及び受験手続

受験申込は郵送又は持参のいずれかの方法によります。

受付期間	令和元年8月7日(水)～令和元年9月4日(水) 必着
提出書類	(1) 職員採用履歴書(別紙1による用紙を使用し、写真欄に最近3か月以内に撮影した上半身正面縦4.5cm×横3.5cmの写真を貼付したもの)・・・1部 (2) 博士論文又は修士論文の写し若しくは査読を経て出版された学術論文の写しを3編まで・・・各2部 ※ (2)の資料により第1次試験における業績審査を行います。 (3) 大学院の修了証明書及び成績証明書(最終学校のみで可)・・・各1部

申込方法	郵送の場合	封筒の表に「学芸職員応募」と朱書きし、簡易書留で送付してください。 【送付先】 〒020-8570 岩手県教育委員会事務局教職員課（住所記載は不要）
	持参の場合	岩手県教育委員会事務局教職員課(岩手県庁 10 階)に直接お持ちください。 下記受付時間外の申込は、一切受け付けません。 【受付時間等】 月曜日から金曜日までの午前 9 時 00 分～午後 5 時 00 分

※ 提出された書類は返却しません。取得した個人情報は採用手続以外には使用しません。

4 試験の日時、場所及び合格発表

	日 時	場 所	合 格 発 表
第 1 次試験	令和元年 9 月 24 日 (火) 午前 10 時 集合 午前 10 時 30 分 開始 午前 12 時ころ 終了	岩手県庁 12 階特別会議室 (岩手県盛岡市内丸 10 番 1 号)	令和元年 10 月 9 日 (水) (受験者全員に文書で通知します。)
第 2 次試験	令和元年 11 月 7 日 (木) 午前 10 時 集合 午前 10 時 30 分 開始 午後 4 時ころ 終了	岩手県庁 12 階特別会議室 (岩手県盛岡市内丸 10 番 1 号)	令和元年 11 月 28 日 (木) (第 2 次試験受験者全員に文書で通知します。)

※ 試験日時、試験場所、合格発表日は変更する場合があります。

5 試験の方法及び内容

	試 験 方 法	内 容
第 1 次試験	専門試験	生物学（動物学）に関する専門知識及び英文読解力について筆記試験を行います。
	小論文試験	当該職に就くにふさわしい見識、表現力等を有しているかをみるための筆記試験を行います。
	業績審査	事前に提出された資料に基づき、職務の遂行に必要な業績について審査します。
第 2 次試験	人物試験	適性などをみるための個別面接及び適性検査を行います。

6 勤務条件等

(1) 勤務先

採用後は、公益財団法人岩手県文化振興事業団に派遣され、岩手県立博物館に勤務し、主に学芸業務に従事します。

(2) 給与

① 大学院博士課程（5年）を修了後に採用された場合

区分	学歴免許	初任給月額（平成 31 年 4 月 1 日現在）
研究職給料表適用者	5 年制博士課程卒	264,800 円

② 大学院修士課程（2年）を修了後、調査研究機関等において実務経験年数が 2 年ある場合

区分	学歴免許	初任給月額（平成 31 年 4 月 1 日現在）
研究職給料表適用者	2 年制修士課程卒	244,500 円

※ 上記のほか、採用された職員の勤務状況等に応じて、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当、超過勤務手当等の諸手当が支給されます。

なお、民間給与の動向に応じて、別に給与の改定が行われる場合があります。

(3) 勤務時間

原則として、休館日を基本とした週休2日制（休日は振替あり）とし、午前8時30分から午後5時15分までとなります。

(4) 休暇

年次有給休暇のほか病気休暇や結婚休暇、夏季休暇などの休暇制度があります。

7 試験結果の開示

採用試験の結果については、個人情報保護条例（平成13年岩手県条例第7号）第23条第1項の規定により口頭で開示請求することができます。

開示請求を行う場合には、受験者本人であることを明らかにする書類（運転免許証、学生証、旅券等の本人の顔写真が添付されたもの）を持参のうえ、受験者本人が直接おいでください。

なお、電話、はがき等による開示請求、代理人への開示は行いません。

開示請求できる人	開示内容	開示予定期間	開示場所
第1次試験不合格者 (受験者本人に限る。)	第1次試験の得点及び順位	試験結果通知の日から起算して 1月間（受付は、土・日・祝日を 除く午前9時から午後5時まで）	岩手県教育委員会事務局教職員課（岩手県庁 10階）
第2次試験不合格者 (受験者本人に限る。)	総合得点及び総合順位		

※ 第2次試験合格者には開示しません。

8 その他

- (1) 採用予定日は、令和2年4月1日です。
- (2) 詳細については、下記にお問い合わせください。

≪問い合わせ先≫
 岩手県教育委員会事務局教職員課組織人事担当
 〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10番1号
 (電話) 019-629-6122

日本国籍を有しない受験希望者の皆さんへ

- 1 試験問題、試験の方法は、日本国籍を有する者と同一です。
試験問題は、日本語による出題です。解答も日本語でしていただきます。
- 2 就職が制限されている在留資格の方は受験できません。
- 3 日本国籍を有しない者は、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職以外の職に任用されます。
詳しくは、岩手県教育委員会事務局教職員課（019-629-6122）にお問い合わせください。
以上のことを考慮のうえ、受験申込みをしてください。